



追手門学院×岩手県普代村 交流事業

追手門学院で岩手の小学生が大阪と学びを体験

岩手県普代村(村長 柗屋 伸夫)と連携協定を結んでいる学校法人追手門学院(理事長 川原俊明)は、普代村の子ども達のキャリア教育の一環として今夏も小学生の受け入れを行い、体験プログラムを通して交流を図ります。

追手門学院は2015年に普代村と連携協定を締結し、本学地域創造学部の学生による地域振興策の提案や普代村の小学生の受け入れなど、交流を続けています。

今年も昨年に引き続き、普代小学校5年生15人が8月2日に本学院の各校を訪問。施設の見学や生徒との交流を行います。この内、追手門学院大学(大阪府茨木市)では施設内では英語での会話が義務付けられる英語の学習施設「E-CO」を訪れ、外国人教員と英語のゲームを楽しみます。

追手門学院大手前中・高等学校(大阪府中央区)では、世界規模のロボットコンテストであるWROにおいて3年連続出場し、本年5月の世界最大のFLLロボット大会でも「ロボット・メカニカル・デザイン」部門で世界1位を獲得したロボット・サイエンス部の活動を見学し、タブレットを使ったロボットプログラミングの世界にも触れます。

岩手の子ども達が大阪の学校でさまざまな体験をする様子をぜひ取材くださいますよう、お願いいたします。

【ポイント】

- 岩手県普代村の小学5年生が追手門学院の各学校を訪問。英語、ロボット教育などを体験
- 追手門学院大学は岩手県普代村と2015年に連携協定を締結
- 地域創造学部では普代村の地域振興策を毎年、現地調査を経て提案

【日 時】2017年8月2日(水)9時15分～15時30分

【訪問者】岩手県普代(ふだい)村の普代小学校5年生15人、引率者5人

【会 場】追手門学院茨木キャンパス(大阪府茨木市西安威2-1-15)
 追手門学院大手前キャンパス(大阪府中央区大手前1-3-20)

【予 定】

茨木キャンパス(大学、中・高)		大手前キャンパス(大手前中・高、小学校)	
9:00	普代村の小学生 大学着	14:00	ロボットプログラミング体験
9:30	大学生との交流		
10:30	E-CO 見学、英語アクティビティ		
11:40	中・高にて小学生が神楽を披露		

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】 追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・足立